

という点に留意したいと思っております。

職員採用と夕張視察

Q 新年度の職員採用における決定までの経過と、庁内事前協議についてどのような手順で協議されてきたのか。そして、1月19日時点における夕張発言について、記者発表前に事務方との協議、調整はなされていたのか。

A 社会人採用に至る経過と庁内事前協議については、1月12日に、市長、助役、総務部で協議を行い、その中で夕張市職員を対象とした社会人採用という話が出ましたが、夕張市職員に限定した採用はできないということを確認いたしました。また、18年度は障害者1名の採用にとどまっている現状から、社会人に特定することは市民感情からいって問題ではないかといった内容についても、協議をいたしております。また、三洋電機北条工場の閉鎖等もあり、夕張市に限らず、あるいは少子化対策の一環として若者のUターン、ターン等の門戸を広くし、夕張市職員の応募ということでは可能であると、そして今後社会人枠の採用についても検討していこうという内容で協議をした次第です。募集人

員の決定については、夕張市職員を対象とするのではなく、広く35歳以下の社会人としての経験のある方の採用を予定し、平成18年度退職者の一部を補てんする意味合いがございますので、平成19年度の職員採用については、19年度の退職者を見込んだ採用人数の検討が必要であるということと、また職員の年齢構成を考慮しなければならぬことから、平成19年度の通常の新規職員の採用試験を実施していくことをあわせて協議し、その中で市長、助役と協議をしまして、今回社会人枠4名というふうに至った次第です。夕張発言については、1月19日に新聞報道があり、その報道の中でそれぞれ採用という間違った形で掲載されておりましたので、19日に市長、担当部長と報道関係等と市長と面談を行ったということとです。その結果市長から日経報道に対するコメントが発表され、夕張を特定して採用することではないという説明がなされたというふうに考えております。

三洋電機北条工場跡地利用の地区計画

Q 縦覧された地区計画を見ると、新たなまちづくりプランという名のもと、巨大商業施設

出店のための地区計画であると言わざるを得ない。申しわけ程度の広場しかない。広場は3カ所に分散され、しかも50平方メートルから70平方メートルの極めて小さな場所しか設定されていない。旧市街地とアステアかさといと連携し、北条町駅周辺地区の活性化のためにも、市民の憩いの広場、あるいは例えば朝市とか日曜日、野外ミニコンサートなど、イベントが開催できるようなもつと大きな公共広場が必要であると思う。地域貢献策として、進出予定企業、三洋電機に要望できるのではないのか。

A 新たなまちづくりということでは、いま提案させていただいておられますのは、下里川沿いの歩行者道路や、地区周辺の緑地整備、交通渋滞の緩和のための施設整備等をうたっております。いま現在の地区計画の案、新たなまちづくりプランに沿ったものにつきましては、最低の基準を定めるというものでございまして、今後は計画以上の施設を整備するように指導していきたいというふうに考えております。

教育行政

Q 宇仁小学校においては校地もあり、もう地質調査も終わった段階にあつて、ここに単学

級で建てただけならば、いま宇仁小学校にある図書館、これはブレハフでいつも移動のできる状況にある。この図書館を使って地域の方との融和、また地域の方が放課後児童を見守る体制というのはできると、そのようなお話しても地域ではしている。そのような考えも組み入れた上での答弁、思いをお聞きます。

A 加西市においては新学校構想を出しておりますが、その中身について、教育関係者を中心に検討委員会を始めております。その中では、一貫教育の内容について、一貫教育とはどうあるべきかというふうな点と、そういうことは幼小・小・中の連携というのを中心に考えているわけですが、そのような中で、地域のよさを十分に生かしていくには、どういった内容をどういう形でしていくのが一番いいのかということについて、いま話し合いをしております。既存施設の有効活用ということについても、そのような中で話し合っており、何でもかんでも新築という考え方でなく、人、物、金、すべてですが、いまあるものをできるだけ有効に活用していくというのは、これから大事な点と考えると、いま進めているところで

小中学校の教育環境の整備

Q 小・中学校の教育環境、この予算について、他市と比較していつも少ない。加西市内の小・中学校が傷んできているのだから、全部でどれだけ修理しないといけないところがあるのかを全部積算して、そしてこれだけを何とかしてくださ

A 予算の取り方につきましては、かなり努力をしましたが、内部の構成比の中での教育費の占める比率がちよつと低いというふうに思っております。教育担当です

で教育の予算が増えるように、争って取るようなことをしていく、もう一つは冷静客観的にデータを示しながら必要なものを取っていくということもなことを十分できなかった、していかなくてもあります。ただその中でプール、雨漏り、トイレ等、かなり折に触れてやっております。無為無策でいたわけではないので、よろしくご理解をいただきたいというふうに思っております。